

サッカー香川、原口、酒井宏の出身校

第一学院高

第一学院高は、全国に50キャンパス(2018年4月現在)を有する通信制高校(広域通信・単位制)。生徒第一で、夢の実現と学業との両立を目指す生徒をさまざまな角度からサポートしている。教育スタイルは多彩で12コースを用意。自分の学力や目的別による学びが選択できる。卒業後も継続してサポートが受けられるのも特徴だ。各種スポーツの選手たちを日本代表に送り出すなど、世界で活躍する在校生・卒業生も多く、いま活気あふれる第一学院高を紹介する。

多彩なコース展開

教育理念は「1/1(いちぶんいち)の教育」。1人1人の生徒と向き合い、1人1人の生徒の幸福を願い、1人1人の生徒を育むという思いから、「社会で活躍

できる人づくり」に取り組んでいる。夢を追う学生、不登校や高校中退を経験した生徒ら、1人1人をとことんサポートする。

6月現在、全国で約5000人の生徒が在籍している。中学校からの進学以外にも高校転校や編入



1人1人に寄り添う

◆沿革 05年4月、茨城県高萩市に広域通信・単位制の「ウィザス高等学校」を開校。07年に普通科から総合学科へ学則変更。学習時間とトレーニング時間をフレキシブルに確保できる、通信制高校の特色を生かしたスポーツコース(サッカー部)を開講。08年に姉妹校の「ウィザス ナビ高等学校」(兵庫県養父市)を開校。12年に「第一学院高等学校」に校名変更。現在に至る。問い合わせは0120・761・080。HP=https://www.daiichigakuin.ed.jp/



タブレットでのICT教育を实践



近くのキャンパスでの学校生活

全国に50キャンパス有する通信制高校「1/1の教育」で生徒をサポート

も可能で、高校卒業を目指すのか、高卒認定取得を目指すのか、コース選びもさまざま。多くの生徒が選択している通学型では、「標準コース」「特別進学コース」「総合コース」「特化コース」「芸能コース」「スポーツコース(サッカー部)」「美容コース」「ペットコース」など、1人1人の興味や関心、希望進路によってコースを選択して学ぶことができ、各地のキャンパスで仲間との高校生活を楽しんでいる。また、「集団での学習は苦手」「夢の実現のために自由に使える時間が欲しい」といった人には、通学をせずネットを利用した通信型という選択肢もある。

最新のICT教育

最新のICT(情報通信技術)教育にも取り組んでいる。生徒が主体的・能動的・協働的に学習に取り組めるようアクティブラーニングの手法を積極的に取り入れ、生徒の学習意欲の向上と学力の定着の実現を目指している。生徒は1人1台タブレットを所持。アプリや動画の活用により生徒の学びの楽しさを醸成しながら、かつスポーツや芸能活動などとの両立において多忙な合間をぬっての学習を可能とした。

また、双方向ライブ配信授業では、東京に設置しているスタジオと全国のキャンパスを結び各業界で活躍するプロによる授業も。生徒の職業観や将来感の育成につながっているようだ。この取り組みは第13回日本「Learning大賞」ITechn部門賞を受賞している。

平成29年度の進路実績は、大学等進学者593人、就職等372人。指定校推薦制度もある。また卒業後もキャリアサポートを継続する体制が整っている。

在校生にはスポーツや芸能など夢を追う生徒も多く、何かしらの事情を抱えて入学してきた生徒も少なくない。第一学院高を卒業し国内だけでなく世界で活躍する先輩たちの姿が、多くの在校生が社会で活躍する人材へと育っていく刺激となっているはずだ。

世界の第一線で輝く在校生・卒業生

第一学院高で自分たちの世界を見つけた在校生・卒業生たちは、世界の第一線で輝いている。サッカーでは香川真司(29||ドルトムント)、酒井宏樹(28||マルセイユ)、原口元氣(27||ハノーバー)など、そうそうたるOBたちがいる。最近ではサッカー以外の有望選手も目立つ。ボルダリングの檜崎明智(19)、テコンドーの東島星夜(17)、スケートボードの池田大亮(17)、西村碧莉(あおり||16)、池慧野

選手たちは先生の理解度が高く、非常に助かっているという。毎日の練習や試合、海外での強化合宿などが続くこともあるが、状況を理解してくれた上で勉強のやり方をアドバイスしてくれたりすること。また通信制ということだから、また通信制ということだから、友だちはあまり期待していないが、イベントやレクリエーションを通じて友だちができたことと喜ぶ選手も。試合にはクラスメイトや先生も応援に来てくれることもあり、「うれししい励みになります」と話す。



テコンドーの練習に励む東島星夜



6月のボルダリング複合ジャパン杯でも準優勝したOBの檜崎明智



昨年4月のスケートボード日本選手権で優勝した池田大亮(左)と西村碧莉